

チームメディカル (TM) 最新の状況 2019/5/14

第1回TMミーティング〔5月14日(火)〕開催

～医学部医学科を受験する～

はじめに駿台予備校市谷校舎長の宮辺さんから「医学部医学科を受験すること」をテーマに講演していただきました。講演では、医師になるまでの道のりは、他の職業と比べて長いことから人生設計をしっかりする必要があるとのお話しから始まり、医学部入試の現状について詳細な説明がありました。現行のセンター試験で90%を目安とした高得点が要求される医学部入試に向けて、いつまでにどのくらいの学力に到達すべきか、について具体的な得点率なども資料とともに明示されました。

つぎに面接については、全国の医学部医学科のすべてで実施され、評価方法は大学により点数化、段階評価、総合判定などさまざまであること、面接で問われる内容については資料にあるが、医師は思ってもみないことに遭遇することがあることから、回答に困りそうな質問を使って対応力を見る場合もあることなどのお話がありました。面接についてはTM生から集団面接についての質問があり、過去の問題を参考に模擬討論の実施を勧めていただきました。

講演の最後に、現役合格に向けて、あくまで「学校の授業 > 塾予備校」で、学校の勉強がしっかりできていなければ塾予備校には行かないほうがよいこと、入試問題に難問が少なくなったことからミスをしなことが求められるので、苦手科目を克服し、どの教科も万遍なく得点できるようにすることが大切であること、模擬試験は受けただけにならないように必ず復習をすること、などのお話がありました。そして医学部に合格する人は、最後の数か月に爆発的に学力を伸ばすのではなく、コツコツと努力する人が多いので、部活などで疲れて何もやりたくない日でも、何か一つ（英単語一つでも記憶するなど）取り組み、少しずつ進歩してほしい。というお言葉で講演が締めくくられました。



講演の次に、現在佐賀大学医学部医学科2年に在籍しているTM2期生のビデオメッセージの視聴がありました。弓道部、フットサル部に所属しながら学生生活を送っており、大学の勉強は思っていたよりも大変で、つらい時もあるが、医師になるために必要なものであると考えて頑張っている。皆さんもあきらめずに頑張ってください！とメッセージをいただきました。